

2023年7月7日

各位

株式会社 山口フィナンシャルグループ
株式会社 イネサス
株式会社 もみじ銀行

株式会社イネサスによる広島女学院大学での講義実施について

山口フィナンシャルグループ(代表取締役社長CEO 椋梨 敬介)の子会社であるイネサス(代表取締役 尾野 達郎)ともみじ銀行(頭取 小田 宏史)は、広島女学院大学(学長 三谷 高康)において、産学連携による人材交流・人材育成及び地域活性化を目的として、新規ビジネスの企画に関する講義を実施しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 背景

もみじ銀行と広島女学院大学は、相互に連携し地域経済の発展へ寄与することを目的として、2023年2月に「包括連携協力に関する協定書」を締結いたしました。今回の講義は、もみじ銀行が連携協力の一環として、地域で福利厚生代行サービスを行うイネサスを紹介したことにより実現しました。

2. 目的

(1) 産学連携による人材交流・人材育成

産学連携の一環として大学と地元金融グループ企業が講義を行うことで、学生がビジネス目線で課題を捉える機会の提供と論理的思考力、企画立案力の向上に寄与する。

(2) 地域活性化

イネサスが提供する地元企業と連携するサービスを学生に実際に利用いただくことで、地元の企業を知り、接する機会を創出する。

3. 内容

(1) 講義名

「広島女学院大学×株式会社イネサス あなたもイネサス社員になって新企画を考えてみよう！」

(2) 実施日時

2023 年 6 月 1 日、8 日、15 日（各木曜日 1 コマ 90 分×3 回）

(3) 対象

人間生活学部生活デザイン学科「ビジネスデザイン」（吉田順子准教授）授業の受講生 21 名
（2・3 年生）

(4) 講義内容

第 1 回：イネサスのサービス事例を基に新規企画に必要なフレームワーク等の学習

第 2 回：新規企画のグループセッション

第 3 回：グループごとに新規企画のプレゼンテーション



参加学生は、実際にイネサスのサービスを利用してみた上で、サービス改善点等を話し合い、新たな価値提供に向けた実践的な企画立案を体験しました。イネサスは、今後学生のアイディアをヒントに、サービスを改善していきます。

4. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべき E S G 課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12 のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」「⑧人材育成・研修機会の創出」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 従業員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

【本件に関するお問合せ先】

イ	ネ	サ	ス	藤原	TEL：082-258-7413
も	み	じ	銀	行	営業統括部
				河野	TEL：070-1230-6862